

中之島GATEターミナル整備

安治川左岸（船津橋下流）の現状報告

～事業者公募内容の一部変更について～

令和5年2月1日

大阪府 府民文化部 都市魅力創造局 魅力づくり推進課

目次

1	これまでの主な取組経過	3ページ
2	エリアの概要	4～5ページ
3	令和4年度第2回大阪府戦略本部会議の概要	6ページ
4	民間事業者募集の概要	7～10ページ
5	スケジュール.....	11ページ

【これまでの主な取組経過】

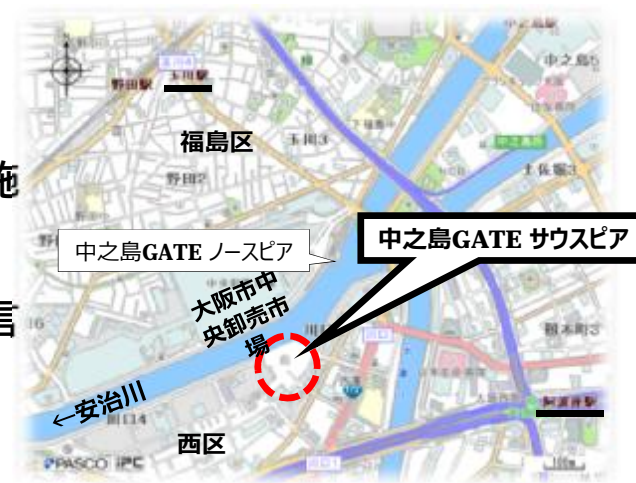
- ・平成27年2月～ 令和2年3月 サウスピアにおける社会実験のためのパイロット事業「中之島漁港」及び「中之島みなと食堂」を実施
- ・令和2年1月 知事・市長が「中之島ゲートの整備について、2025大阪・関西万博で活用できるよう、府市共同で基本構想をまとめる」と発言
- ・令和3年7月 中之島GATEターミナル整備に関するサウンディング型市場調査を実施（同年9月 結果概要公表）
- ・令和3年9月 「中之島ゲート川口周辺エリア水辺活性化協議会」設立
- ・令和3年12月2日 大阪府河川水辺の賑わいづくり審議会 都市・地域再生等利用区域の指定について

【議事要旨】

- ・ 事業者公募前の中之島ゲートターミナルの整備方針について確認した。
- ・ 次回は、公募により決定した事業者の具体的な整備計画について継続審議を行う

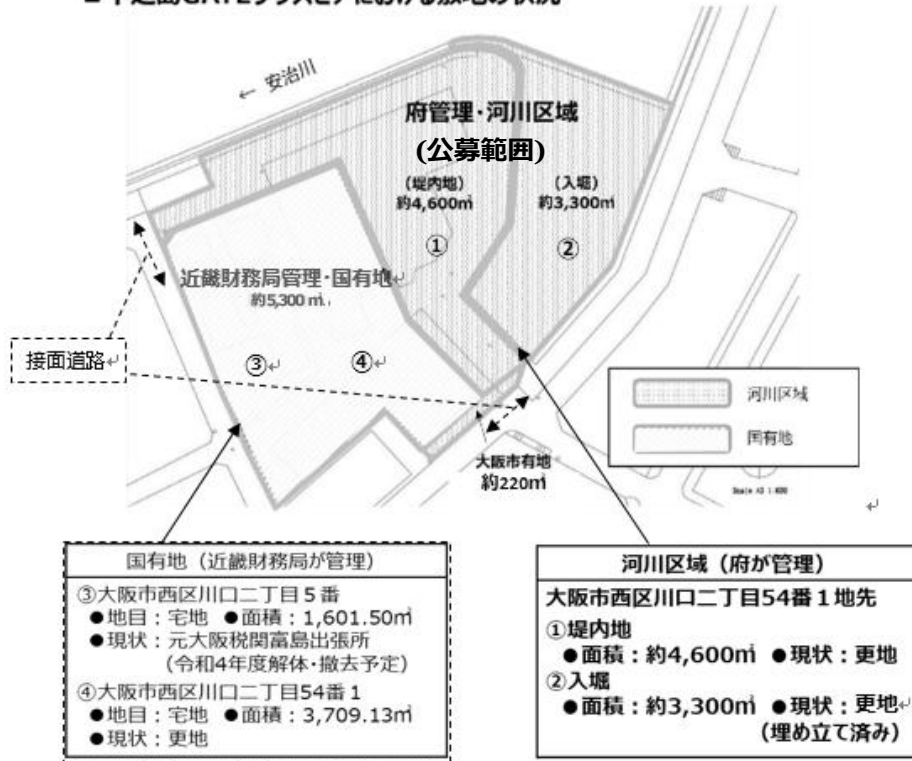
- ・ 令和4年11月21日 令和4年度第2回大阪府戦略本部会議（船着場については、万博開幕までに府が整備）
- ・ 令和4年12月23日 賑わい施設の整備・管理運営と船着場の管理運営を行う民間事業者の募集を開始

■ 中之島GATEサウスピアの位置



【エリアの概要】

■中之島GATEサウスピアにおける敷地の状況



◆国有地 (近畿財務局が管理) の取り扱い

- 国有地は、将来世代における地域・社会のニーズにも対応する観点から、国が所有権を留保し活用を図る「留保財産」に指定。
- 今後、国が利用方針を策定したうえで、二段階一般競争入札により、定期借地権設定契約の相手方を決定。

■現況写真 堤内地



安治川上流方向

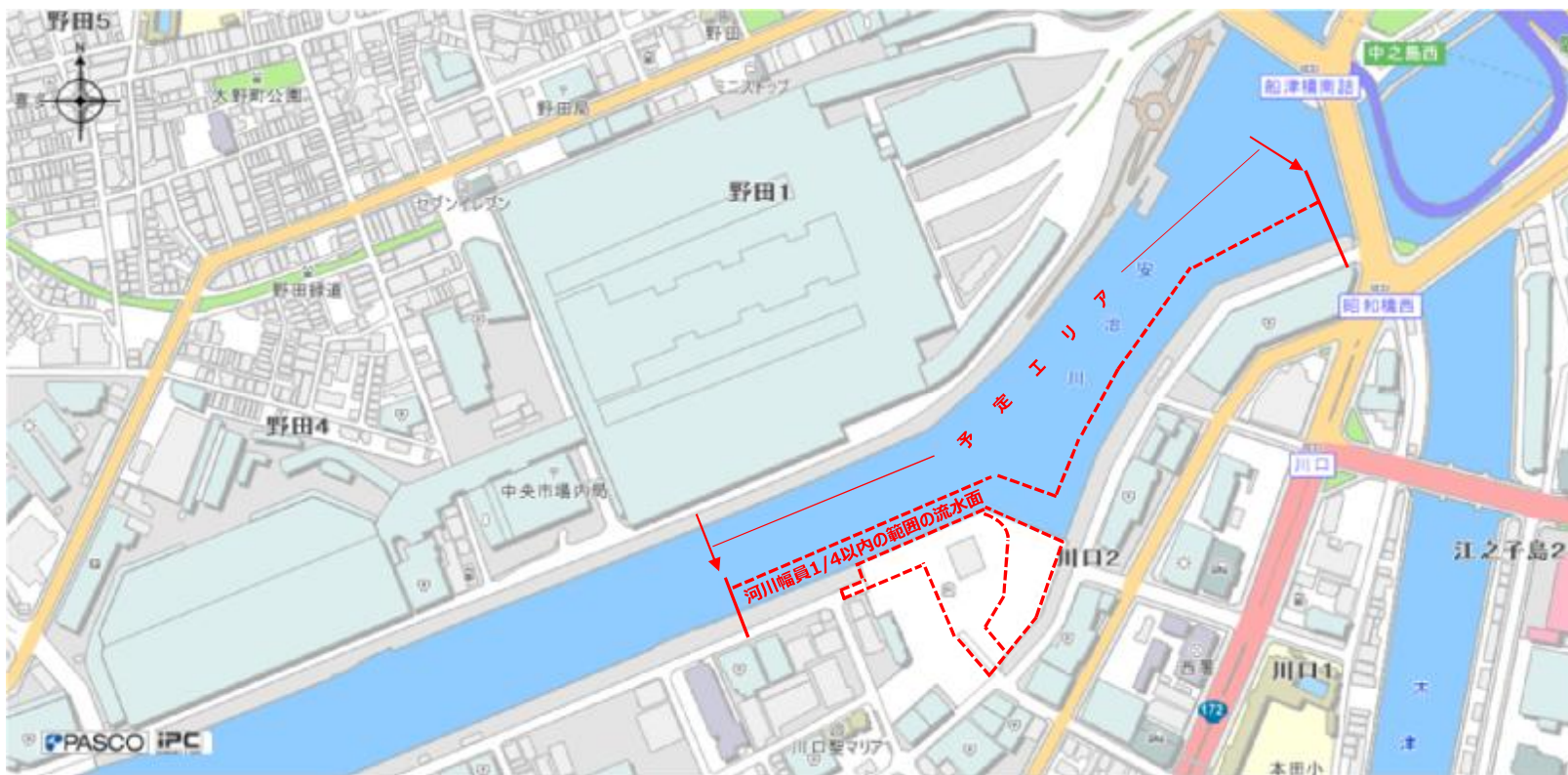


入堀 (埋立済み)



【エリアの概要】

① 都市・地域再生等利用区域への指定を要望するエリア（未確定）



※エリアについては、公募による事業者決定後確定します。

【令和4年度第2回大阪府戦略本部会議(R4.11.21)の概要】

中之島GATE整備事業

1. 整備の必要性等

■万博会場を起点とした水上交通ネットワークの構築
大阪・関西万博を契機とした「未来社会」の実現に向けて（大阪府万博A/P）

海に囲まれた万博会場の立地の特性を活かし、万博会場と大阪市内、大阪湾の運航拠点をつなぐ

- ✓ 大阪市内…水都大阪・水の回廊
- ✓ 関西、泉州、兵庫エリア…ベイエリア
- ✓ 京都方面…淀川舟運

2025大阪・関西万博の想定来場者数2820万人
(万博のインパクトを活用)

万博来場者を市内の観光拠点に船で誘客し、水都大阪の魅力を全世界に発信することで、今後の大阪観光の目玉の一つとして成長

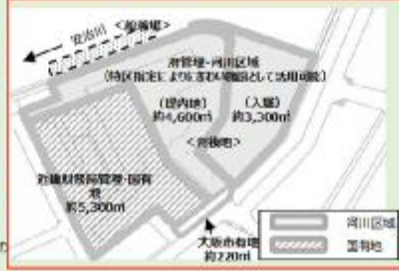
そのためには

- 川舟：波の影響を受け易いため海上での航行は危険
- 海船：水面からの高さで橋梁下を通過できない

海と川の結節点において川舟と海船を乗り換えできる
中之島GATEの整備が必要

**水都大阪の魅力発信・水上交通ネットワーク構築
ベイエリアの活性化・新たな観光ルートの創出**

■中之島GATEサウスピア敷地の状況



船着場周辺の賑わい創出
 ・地域資源を活かした内陸部への開港
 出典：大阪・関西万博を契機とした未来社会の実現に向けて（大阪府万博A/P）

2. 万博開幕に合わせた整備

(1) 万博までに整備すべき理由

- ◆ **万博インパクトを活用して水都大阪の魅力を国内外に発信**
 - ・ 2025大阪・関西万博は、水都大阪の魅力を国内外に発信する絶好の機会。
 - ・ 万博の来場者に船から都心の水辺の風景を楽しんでもらうことで、水都大阪の魅力を国内外に発信、大阪の成長につなげようとするもの。
- ◆ **万博会場を起点とした水上交通ネットワークの構築に寄与**
 - ・ 豊洲と大阪市内【水の回廊】がつながることで、水上交通ネットワークの構築やベイエリアの活性化に資する。
- ◆ **万博の機運醸成に寄与**
 - ・ 中之島GATEの整備においては、万博の公式キャラクター「ミヤクミヤク」が「水の都」をイメージしていることを踏まえ、万博のPRも合わせて実施していく。
(例) 民間事業者の公募、民間事業者の決定、事業計画の公表、中之島GATEを想定した舟運の実証実験、開港など

(2) 施設の整備・管理運営について

- 水都大阪のにぎわいづくりや水上交通ネットワークの構築など、万博後も積極的な仕掛けづくりが必要
- 長期化するコロナ禍や物価高騰により、一時的に民間の投資意欲が減退

〔参考〕民間事業者の意向（船着場にかかる事業者ヒアリング）

- ・ 自社で整備するのは難しい、補助金があっても難しい。
- ・ 船着場やマリナへの投資が大きいのがネック。

船着場については万博開幕までに府が整備（府民文化部所管）

（整備費 約5.39億円（設計0.35億円・工事4.8億円・塗装費0.24億円）
 →設計0.35億円については、9月議会（後半）補正（債務負担行為）

※乗換ターミナルに並び、施設等の機能を有する中之島GATEの事業者公募を予定

府が乗換ターミナル機能を有する公設船着場を整備し、民間事業者がにぎわい施設等とともに一体的な管理・運営を行い、海と川の結節点として、万博開催時はもとより万博後も水都大阪の魅力を発信するなど、大阪の成長に寄与していく

【今後のスケジュール】

- R4 事業者公募（にぎわい施設の整備・運営、船着場の運営等）⇒速やか（年内）に実施
- R4～R5 船着場整備設計業務 ⇒ 予算案議決後、速やかに設計業務の発注
- R5～R6 船着場、にぎわい施設整備工事
- R7 春 船着場、にぎわい施設開業

【民間事業者募集の概要】

u 事業の趣旨

- 2025年大阪・関西万博の会場を訪れた人々を船で大阪城等の観光拠点へ誘客することにより、水都大阪の魅力を全世界に発信し、大阪観光の柱のひとつとして成長させることを目的に「中之島GATE」の整備を進める。
- 万博以降も、水都大阪の魅力発信、水上交通のネットワークの構築等を図り、引き続き大阪の成長に寄与していくため、にぎわい施設等の整備、管理運営を行う民間事業者の事業提案を広く募る。

【民間事業者募集の概要】

◆ 基本方針（事業コンセプト）

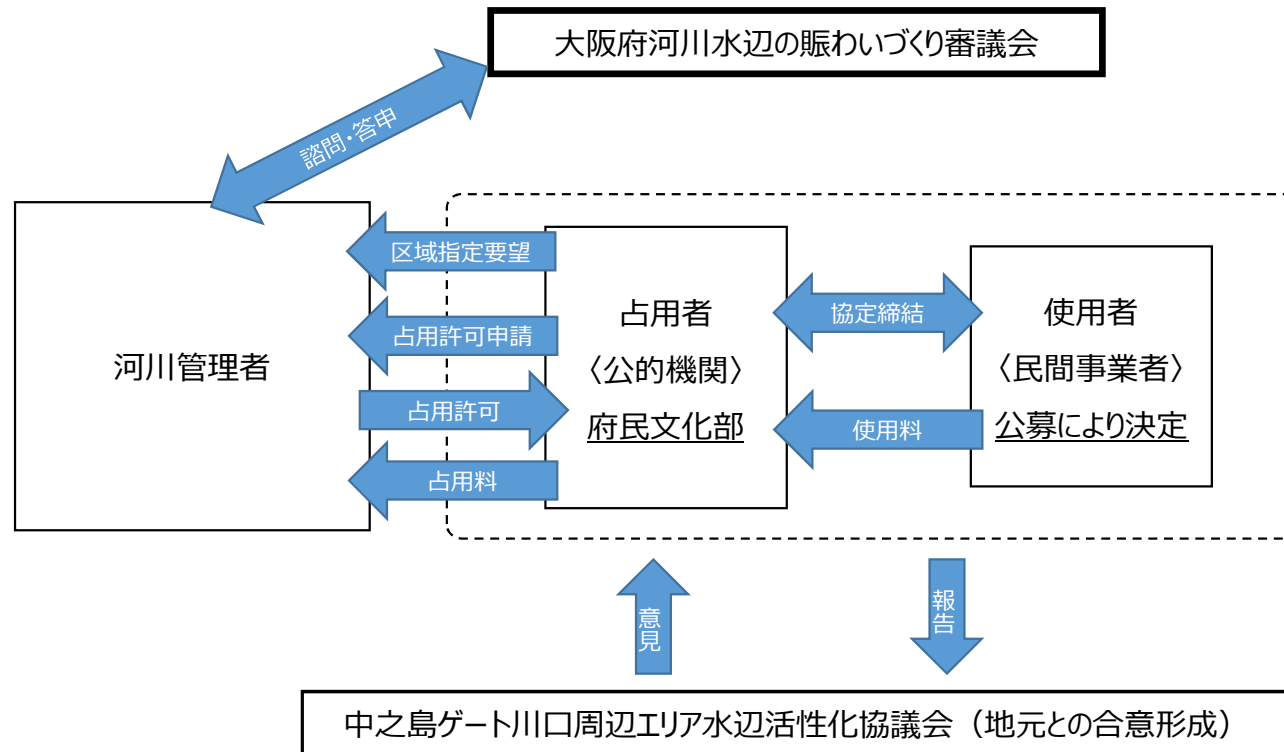
以下を基本的なイメージとして、民間事業者の創意工夫による施設等の整備管理運営を行い、2025年大阪・関西万博のインパクトを活かして、恒常的なにぎわいの創出や水都大阪の魅力発信などにより、舟運の活性化並びに地域の活性化を図る。

- ① バイエリアと水の回廊周辺の観光名所をつなぐ乗換ターミナル機能
 - ② 飲食や買い物などが楽しめるにぎわい機能
 - ③ サウスピーアの歴史的価値の保存と活用
 - ④ その他、事業の趣旨・目的にあった機能
- ①～③：必須の機能
- ④：積極的な検討を求める機能

- 【例】
- ・大阪の都心部に一番近いプレジャーボートの係留施設
 - ・水辺の景観に配慮したデザイン
 - ・水辺の地形を活かしたアウトドア体験機能
 - ・アートと水辺の融合 など

【民間事業者募集の概要】

事業の概要（スキーム）

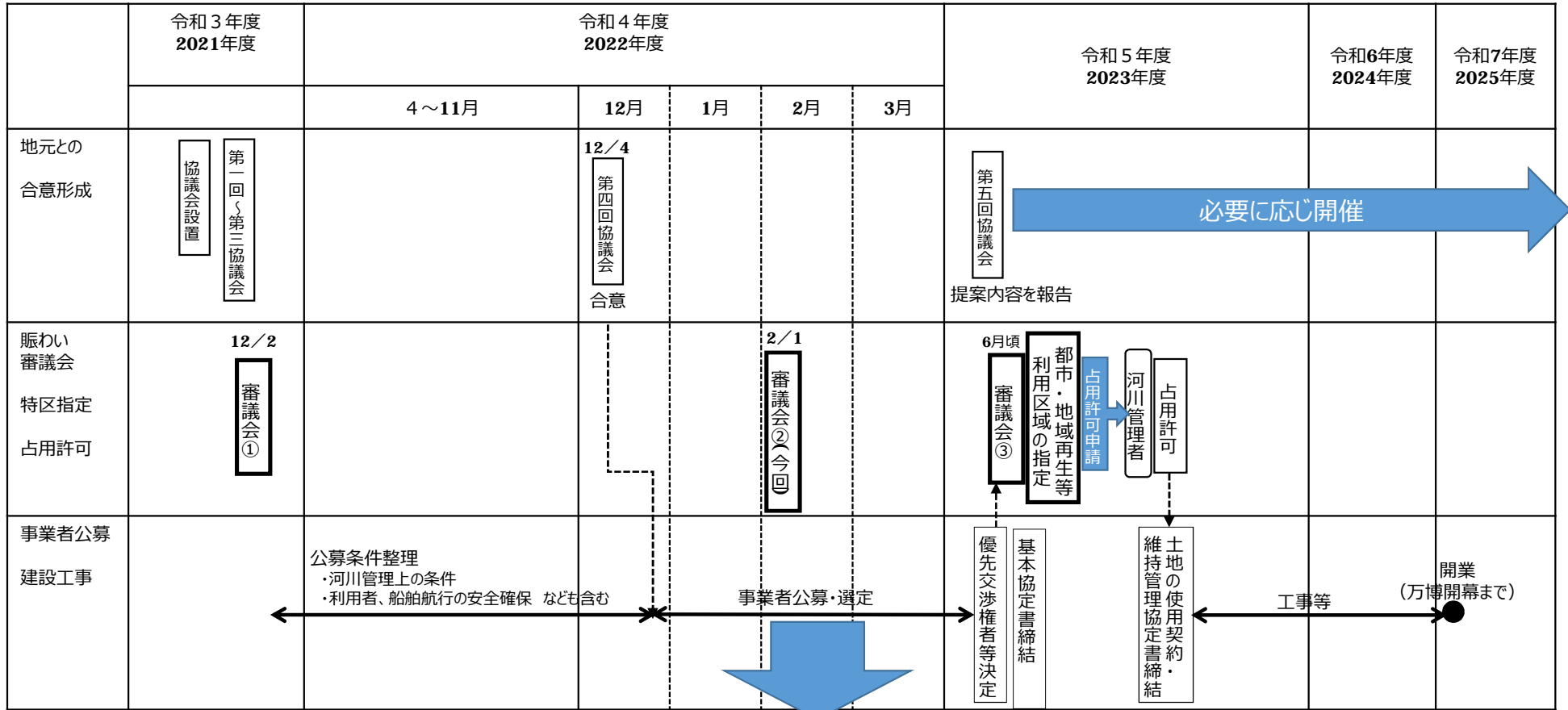


【民間事業者募集の概要】

u 事業条件（主なもの）

- 船着場等（船着場2バース及びスロープ2か所）は、令和7年3月31日までに府が整備する。
- 施設等は、万博開幕までに整備されることを基本とする。ただし、万博以降に施設を拡充する場合は、万博開幕時点と最終段階の両方について施設等の整備内容、管理運営内容及び施設の完成時期について具体的な計画を提出すること。
- 河川管理用通路（防潮堤等から3m程度）を確保し、原則として通行可能な状態にすること。
- 地域の歴史を紹介する資料等を来場者が気軽に見学できるようにするなど、地域の歴史的資源を広くPRすること。
- 土地等の使用に係る単価は、大阪府流水占用料等条例に定める金額を基本とする。
- 使用契約の満了日は、原則として営業開始の日から30年後の年度末とする。

【スケジュール】



- 事業者公募及び選定のスケジュール
 - ・事業者公募：令和4年12月23日～令和5年3月24日
 - ・プレゼンテーション及び審査：令和5年4月上旬ごろ
 - ・優先交渉権者等の決定・公表：令和5年4月下旬～5月上旬ごろ

※スケジュールは変更となる場合があります。